

2023年2月16日

関係各位

社会福祉法人 中心会
理事長 浦野 正男
中心荘第一・第二老人ホーム
所長 三浦 正光

中心荘第一・第二老人ホームの
新型コロナウイルス感染事例について
(B-9)

中心荘第一・第二老人ホームの職員（以下、「職員 A」といいます。）が本 16 日（木）、PCR 検査の結果、新型コロナウイルス陽性と判明しました。14 日（火）に発熱が確認されている同居者からの伝播と推定されます。

職員 A は同居者の発熱が確認された 14 日（火）の翌 15 日（水）以降、出勤を停止しています。

（注）職員 A は現時点まで無症状であるのに対して、この同居者は発熱があるものの、職員 A と同日に採取した検体による PCR 検査では陰性と判定されましたが、検査機関によれば、この同居者は偽陰性であると推定されます。

中心荘第一・第二老人ホームは、この職員の 14 日（火）とその前 3 日間（勤務日の関係で実質的には 13 日（月）及び 14 日（火）のみ）の接触者を調査し、接触者には抗原定性検査を行ない、抗原定性検査で陰性であっても、検体（唾液）の採取が可能な限り、PCR 検査を行ないます。

これらの検査結果が判明しましたら、あらためてご報告します。

皆様にはご心配をおかけし、誠に申し訳なく存じますが、全力を挙げて感染拡大の防止に努めております。引き続きご理解、ご協力をお願いします。

〔補足〕なお、職員 A は第二老人ホームのみで勤務していましたので、第一老人ホームへの感染伝播はないものと推定します。